

共立医科器械株式会社

卸売業

小さなことの積み重ねが、
大きな目標達成へとつながる。

学生時代はやりたいことが明確に決まっていなかった。そういう学生さんは、明確な志望が無くても少しでも興味のある業種を見つけて、企業研究をしてみてください。私もそうでしたが、企業研究をしていると、行きたい分野や業界、道筋が見えてきます。いきなり難しいことから取り組むのではなく、ハードルを下げて、小さなことを一段一段積み重ねることで、やりたいことがみつかる可能性が広がります。積極的に行動してみてください。



佐藤 大樹

さとう だいき

岩手県釜石市出身。盛岡医療福祉専門学校卒(併修 近畿大学九州短期大学部保育科卒)。営業推進部専門特販課。

学生記者の 社員インタビュー



学生記者
高橋 菜由
[岩手大学]

—この会社を選んだ理由は何ですか？

佐藤 就職活動をしていた時、自分の考えや行動で物を提供し、人助けにも繋げられるような仕事に就きたいという思いがありました。医療器械の営業はそれが実現できる仕事だと思いましたので、面接ではその思いをアピールしました。

—仕事の内容を教えてください。

佐藤 整形外科専門のチームに所属して、主に整形外科の先生に骨折の手術で使用される骨接合材料の提案営業を行っています。手術が入った際にも、その症例にあった最適な器械の提案・助言を行います。

—どのような時に仕事のやりがいを感じますか？

佐藤 自分が提案した製品を使って貰い、先生からも満足していただけた時です。自分の仕事が入りに繋がっている事を実感できる時、一番やりがいを感じます。

—職場の雰囲気はいかがですか？

佐藤 所属している部署は若い社員が多いですが、上司は下の者の意見にも耳を傾けてくれます。自分の提案について、良い部分は反映させるよう努力してくれたり、上に報告してくれたりするので、働きやすい環境だと思います。また、入社する前は不安もありましたが、研修制度がしっかりしているし、上司にアドバイスをしてもらって、安心して働くことができています。

—職これからの目標を教えてください。

佐藤 社歴15年の先輩に、5年で追いつきたいという野望があります。まだまだ社歴も浅いですし、上司や先輩に比べたら勉強不足なので、症例に合った的確なアドバイスができるように、製品の勉強だけでなく、骨学や解剖学についても勉強していきたいです。



手術を待つ患者さんの為にも器械チェックは念入りに行います。



準備が整ったら各病院へ納品。



見積もり、資料作成も大事な仕事のひとつ。

❖経営理念

地域と共に歩む、理想的な医療支援を目指す

共立医科器械株式会社は、「誠実・医療に奉仕」を社是としており、本年6月をもって創立64周年を迎えました。創業以来、地域に根ざした企業を目指し、販売した製品のメンテナンスを行う等継続的なサービスを提供し、地域の皆様から高い評価と信頼をいただけてきました。私たちは医療機器のプロとして、医師や看護師たちと同じ医療チームの一員であるという意識を持って仕事をしています。患者さま中心の医療情報システムで地域包括ケアを支援していきます。

❖経営戦略

全ての顧客と共に地域ナンバーワンを目指す

医療をめぐる環境は、急速な少子高齢化の進行、厳しい国家財政、技術の進歩、そして事故の無い安全な医療を求める国民の要請など、大きく変化しております。そのため、常に最先端の医療技術に対応して、その情報を提供・提案することが重要であると考えています。医療機器産業を取り巻く厳しい環境を踏まえ、高度医療の推進、医療機器の安全管理、IT化の推進等、私達医療機器業界の役割に精力的に取り組んでまいります。

❖将来ビジョン

次なる100年へ、進化し続けている

高齢化社会を迎えると同時に、医療のリスクマネジメント・業務改善・ICT化等革新の急速がはかられております。私どもは最先端の医療技術への対応、きめこまかなサービスの提供、福祉関連の対応、蓄積した技術の提供等ご利用頂く全ての方々にご満足いただけるシステムづくりに取り組み、多様な形で医療支援サービス、ソリューションの提供に努めてまいります。この先も常に新しいことに挑戦し続け、変化に対応できるパワーを持った企業へと進化し続け、創業100年を目指していきます。

代表者からのメッセージ

これからの世の中は医療と福祉の時代だと思います。医療の分野は奥が深く、新しい技術、新しいシステムの台頭があり変化が激しい業界です。入社後は知識と技術をしっかり身につけて勉強していただきます。自分を成長させたい人、仕事に熱く取り組む人、意欲を持ち前を向いている人を歓迎します。医療関係の仕事は難しいと思われ、敬遠されがちですが、誰でも代わられるような仕事ではなく、自分の身になる仕事です。仕事は人を変えることができると思っております。当社の財産は人です。是非門を叩いてみてください。



代表取締役社長
余目 正敏

共立医科器械株式会社の「キラリ」ここが強い！

- 地元の得意先様から頼られ、信頼され、絆を大事にする地元で根差した会社。
- 64年間、創業精神を維持しながらも新しいことをチャレンジし、人々の健康を願い充実した医療と科学への奉仕を目指している。
- 仕事の先に患者さんがいることを意識し、日々の営業活動に活かしている。

》》Company DATA

事業内容	医科・歯科および理療器械の販売・修理 医療設備工事並びに点検 情報機器並びにソフトウェアの販売
資本金	3,500万円
従業員数	210名
平均年齢	40歳
設立	1953年5月
売上高	161億円(2015年度)
初任給	200,000円(大卒) 195,000円(短大卒) 190,000円(専門学校卒) 190,000円(高卒)
福利厚生	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、ゴルフ同好会、野球部、ボーリング大会、ビアガーデン、忘年会等
休日・休暇	年間125日間 その他休暇(8月夏季休暇3日、年末年始4~5日)



最近の若者採用者数(概ね30歳未満)
25年度 12名 26年度 4名 27年度 9名

最近の離職者数(概ね30歳未満)
25年度 2名 26年度 2名 27年度 2名

【本社所在地】〒020-0013 岩手県盛岡市愛宕町15-9
☎019-623-1205
【営業所】水沢、八戸(各支店)、釜石、青森、弘前、秋田、六ヶ所(各営業所)、共立・ケアテックサポートセンター